

熊谷高校

第50回臨海学校 無事終了

(臨海学校50周年記念事業の報告)

●臨海学校を終えて

平成30年7月10日～13日の3泊4日の日程で、新潟県柏崎市の東の輪海岸にて第50回臨海学校が行われ、無事終了いたしました。天候にも恵まれ、生徒は自然と向き合うこと、困難に立ち向かうことの大変さを感じながらも、真の熊高生になるべく4日間の臨海実習を終え、自分の経験したことの成果を感じ、大きな成長を得ることが出来ました。

臨海学校は、昭和44年(1969年)に第1回が行われました。臨海学校は、多くの協力者に支えられてきました。初期の頃は新潟大学の学生、その後は水泳部のOB、卒業生、現役の水泳部員など、指導員という立場で支えてくださいました。また、機動船でご協力いただいた漁師の片山さん、本部をお願いしてきた民宿の広川さんと宿舎で数多くの生徒を受け入れてくださった方々、生徒の実習を見守って下さるライフセイバーの皆さんや浜茶屋の関係者、新潟病院をはじめとする医療機関などなど、臨海学校に関わってくださった方々に感謝の念が堪えません。

臨海学校は、平成19年の新潟県中越沖地震による中止を除き50年という歴史があります。しかし、現在では民宿の減少、ヨット・ボートの往来による活動場所の縮小化などの課題もあります。熊高生の成長のため、大切な伝統を継承していくためにも、感謝を忘れず、貴重な体験場所としての臨海学校を絶やすことのないよう、今後とも尽力して参ります。

●臨海学校50周年記念事業の感謝

多くの同窓生の皆様に臨海学校50周年記念事業のご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今回の援助金は大きく5点の購入に活用させていただきました。①記念プレートと感謝状、②ゴムボート、③物置、④トランシーバーケース、⑤記念Tシャツです。臨海学校でお世話になっている民宿の方々へ贈呈させていただきました。以下の写真が実物です。

①臨海学校 記念プレートと感謝状



②二人乗り ゴムボート



③臨海学校用物置



④トランシーバーケース



⑤臨海学校記念Tシャツ



●臨海学校の様子

今年度に行われました臨海学校の様子を掲載いたします。真の熊高生になるべく、生徒が自然と向き合う真剣な勇姿をご覧ください。



●臨海学校50周年記念事業 援助金の会計報告

援助金の会計報告を掲載いたします。残金につきましては、学校の教育活動に活用させていただきます。ご了承くださいますようお願い致します。

熊谷高校臨海学校50周年
記念事業 会計報告書

1. 収入の部

科目	金額
1 同窓会総会寄付	¥ 88,000
2 同窓会支部寄付	¥ 262,000
3 OBゴルフ寄付	¥ 117,000
4 業者寄付	¥ 35,000
5 熊高職員寄付	¥ 15,000
6 個人寄付	¥ 70,000
合計	¥ 587,000

2. 支出の部

科目	金額
1 プリント印刷代	¥ 2,550
2 ボート(二人乗り)	¥ 69,428
3 感謝状	¥ 10,152
4 物置代	¥ 148,160
5 トランシーバー防水ケース	¥ 43,694
6 Tシャツ代	¥ 24,000
7 賞状額等	¥ 41,245
8 臨海学校記念 額	¥ 159,000
合計	¥ 498,229

3. 残金

収入-支出	¥ 88,771
-------	----------

上記のとおり報告いたします。

平成30年8月31日

熊谷高校同窓会事務局
会計担当 原 拓生